

ナンバリング			授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式						
E142M014			住居学 (Housing and Living Design)							対面						
必修選択		単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語		その他に使用する言語		担当形態					
選択		2	3	教育学部	後期	木3	日本語				単独					
担当教員	氏名 川田 菜穂子															
	E-mail kawata@oita-u.ac.jp 内線 7608															
授業の概要	家庭科の住生活領域であつかう住まいの諸課題について、より専門的な視野から理解する。わが国の住宅事情や住宅政策、住宅問題について、その特性を把握する。住環境について、福祉の観点から課題を明らかにし、その対応策について学ぶ。とくに、子どもや高齢者、障がい者等に着目し、よりよい住まいのあり方について検討する。住教育の意義や効果的な教材・実践手法についても検討する。															
具体的な到達目標								DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7
目標1 家庭科の住生活領域であつかう住まいの諸課題について、概要を説明できる。										○						
目標2 わが国の住宅事情や住宅政策、住宅問題の特性を説明できる。										○						
目標3 子どもや高齢者、障がい者等にとってよりよい住まいについて、他者との意見交換や改善策を提案することができる。											○					
目標4 住教育の意義を理解し、効果的な教材や実践手法が検討できる。												○				
目標5																
目標6																
目標7																
目標8																
目標9																
目標10																
各DPへの関連度(計10)										5	2	3				
授業の内容																
1 ガイダンス・わが国の住宅事情																
2 わが国の住宅政策・住宅問題																
3 住まいに関する法制度																
4 地域の伝統的な住まい・住生活文化																
5 フィールドワーク : 地域・まちづくりの理解																
6 フィールドワーク : 伝統的な住まいの特徴																
7 フィールドワーク : 住生活文化の理解																
8 フィールドワーク : 地域の伝統的な住まい・住生活文化の教材																
9 住教育の教材 : 住情報・住まいの選択－演習																
10 住教育の教材 : 住情報・住まいの選択－発表																
11 住教育の教材 : 災害への備え																
12 住教育の教材 : 住空間デザイナー課題説明																
13 住教育の教材 : 住空間デザイナー演習																
14 住教育の教材 : 住空間デザイナー発表																
15 持続可能な住生活に向けて																
ラ イ ク ニ ン グ ブ	A:知識の定着・確認	○	演習、ディスカッション、住宅改修の提案、プレゼンテーション、フィールドワーク					工 夫 の 他 の								
	B:意見の表現・交換	○														
	C:応用志向															
	D:知識の活用・創造	○														
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修	住まいに関する著書や新聞記事などを読み、予習する(15h)。														
	事後学修	授業中に示された演習課題に取り組む(30h)。														
	想定時間合計	45														
教科書	教科書は指定しない。 授業中に配布するプリントを使用する。															
参考書	中学校学習指導要領解説(技術・家庭編)(ISBN:978-4304021541) 高等学校学習指導要領解説(家庭編)(ISBN:978-4877304195) その他、授業中に適宜紹介する。															

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	演習	50%			○	○						
	レポート	30%	○	○								
	授業に関する取り組み姿勢	20%	○	○	○	○						
注意事項	フィールドワークは、社会情勢や天候によって、中止の可能性がある。											
備考	フィールドワークの詳細は、ガイダンス時に案内する。											
リンク	URL											
担当教員の 実務経験の 有無	○											
教員の 実務 経験	住宅企業勤務、自治体の住宅政策・計画策定委員会の委員											
実務経験を いかした教 育内容	住宅企業への勤務をいかした住宅計画の指導を行う。											